

令和2年8月31日(月)

有限会社兵吉屋より アワビの種苗放流事業に寄付をいただきました

8月31日、海女小屋はちまんかまどを運営する有限会社兵吉屋から市のアワビ種苗放流事業に25万円を寄付していただきました。



鳥羽市では昭和49年から持続的な水産資源の利用を行うため、鳥羽磯部漁業協同組合と協力しながらアワビやヒラメなどの種苗放流を行い水産資源の保護・育成に努めており、有限会社兵吉屋からは平成28年より毎年寄付していただき、今年で5年目となります。

同社の野村一弘社長は「海女さんには仕事でもお世話になっており、いつも元気をもたらしている。海女さんの存続のためにも協力したい」と思いを話してくれました。中村市長は「新型コロナウイルス感染症の影響により厳しい時期にも関わらず、今年も寄付をいただき大変感謝している。これからの鳥羽の海や海女さんのために活用させていただきます」と感謝を述べました。